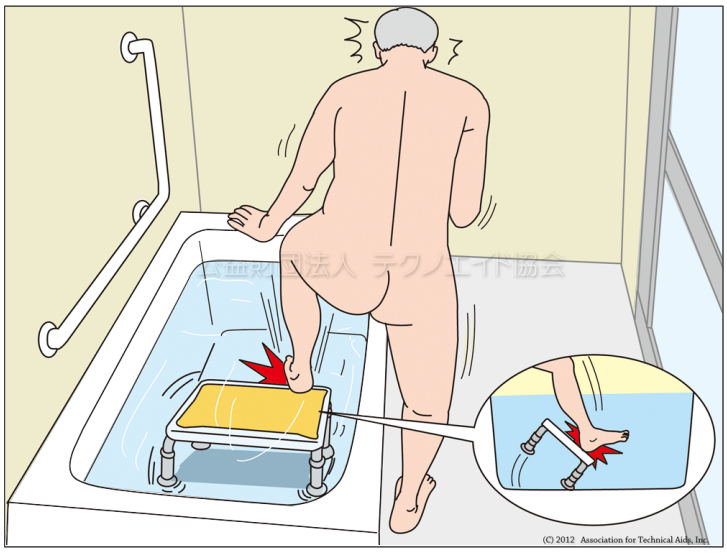
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：103
浴槽内いすの端を踏み、転倒しそうになる

場面の説明

浴槽内いすを踏み台にして浴槽をまたごうとした際に、天板の端に足をかけてしまいバランスを崩し転倒しそうになった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

お湯の中に設置されているため、位置がよく確認できないことも原因であると思われます。踏み台として使用する場合、浴槽への出入りの安定をはかる為に手すりなどを併用することが有効ですので、入浴の動作全体が安全に行われるような環境づくりを心掛けて下さい。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：浴槽への出入りが安定せずふらついた
環境：浴槽に湯がはってあり、中の様子がよく見えない
環境：手すりなど身体を支えるものがなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.